

## 「福祉・介護のお仕事」ガイドブックの活用の一例と実例（小学生版）

この活用例は、総合的な学習で「福祉」を取り上げ、介護施設でのボランティア活動や高齢者との交流体験、福祉に関する探究活動などを行う前に、身の回りにある福祉や高齢者の介護について学習する際に活用する案の一例です。

今回ガイドブックを配布する対象は小学4年生ですが、他の学年で使用される場合は、石川県ホームページ、または石川県介護福祉の仕事の魅力発信ポータルサイト「いしふく」に掲載されているPDFのデータを適宜ご利用いただけますと幸いです（別紙をご参照ください）。また、別添のワークシートも同様に掲載しますので、授業等に適時ご活用ください。

### 【活用の一例】

P	見出し	活用例	趣旨
1	1 わたしたちが暮らすまち	まずはイラストを児童に見てもらい、身のまわりにどんな工夫があるかを考えてもらう	福祉とは、「幸福」や「公的な援助やサービスによる生活の安定、充足」を意味する。 誰でも安心して満ち足りた生活を送ることができるよう、まちなかに整備されている福祉関連設備や施設、サービスについてイラストを利用して話し合い、身近なところに福祉があることを実感させる。
2		グループやクラスで話し合う（他の人の意見を聞くことで気づきを得る）	
3	2 日々の暮らしを支える工夫	PI, P2 のイラストと関連づけて暮らしを支える道具や工夫について説明 イラストにないものを児童に考えてもらう ※ページ左下吹き出し グループやクラスで話し合う	
4	3 日々の暮らしを支える人	PI, P2 のイラストと関連づけて暮らしを支える人を紹介 自分たちにもできることを考えてもらう ※ページ中央 太文字 グループやクラスで話し合う	
5	4 介護について考えよう	高齢者の体の変化を理解してもらい、高齢者に対する思いやりの心や介護の重要性について実感させる	高齢者福祉の大きな部分を占める「介護」について話し合う。 高齢者と自分の関わりについて意識したうえで老化による高齢者の体の変化を理解し、高齢者に対する思いやりや尊敬の心をはぐくむ。 また、高齢化の進展や高齢者の暮らし方の変化などについて話し合うことで、次ページ以降の内容（介護の仕事の必要性・重要性）につなげる。
6	① 高齢者の体の変化を知ろう		
7	4 介護について考えよう ② 高齢化について考えよう	高齢化の進行とひとり暮らし高齢者の増加をグラフで表示し、今後高齢化が進むとどうなるかを考えてもらう ※ページ上 太文字 グループやクラスで話し合う 高齢者のすごいところを知ってもらい、高齢者に対する尊敬の心をはぐくむ	
8	5 介護の仕事 ① 介護職員の仕事	前ページを踏まえ、介護の仕事の必要性・重要性を解説 介護の仕事内容を紹介 ※何でもやってあげるだけの仕事ではなく、ひとりひとりに合わせて手助けすることで、高齢者ができることを増やし、よりよい生活を一緒につくる仕事であることを強調	介護職員の仕事の内容や働く場所について理解し、話し合うことで、体験活動を行う上での意識づけや探究活動の課題設定などにつなげる。
9		身のまわりの手助けだけでなく、高齢者の人生が充実したものになるよう、さまざまなレクリ	

		エーションなども行う幅広い仕事であることを解説	
		「介護の力で夢をかなえる」の箇所、実際のエピソードを児童に知ってもらうことで、介護の仕事の夢ややりがいを知ってもらう	
10	5 介護の仕事 ②介護職員の働く場所	介護職員の働く場所について代表的なものを解説、働き方も多様であることを知ってもらう	
裏表紙	介護施設を見てみよう	実際の介護職員の仕事の様子、仕事に対する思いを紹介	
		最後にまとめとして感想を書き、話し合う(自分の考えがどう変わったか等)	

### 【使用科目の実例】

平成29年度にアンケートを実施し、実際に何の科目でガイドブックを使用したかを集計したものです。  
(回答が多かったものは下線を引いてあります)

#### 総合的な学習

- ・「福祉について学ぼう」、「福祉について知ろう」
- ・「高齢者への支援」、「高齢者について考えよう」、「認知症サポート教室」、「お年寄りや体の不自由な方と交流し、学ぼう・考えよう・行動しよう」
- ・「将来の仕事について考えてみよう」
- ・「手と心で伝えよう」、「心のドアをノックして」、「手と心をつなごう」、「広げようふれあいの輪」
- ・「障害のある方との交流を通して、ものの見方や考え方を広げよう」、「目や耳の不自由な人の暮らし」
- ・「人にやさしい町づくり」、「だれもが安心して暮らせる街」、「みんなにやさしい街」、「だれもが住みよい町づくり」、「やさしい町に 広がれ!ふれ愛」
- ・「共に生きる」、「共に助け合って生きる」、「ともに生きるために」、「生き方を学ぼう」、「住みよい社会のために」

#### その他

- ・総合、国語「誰もが関わり合えるように」
- ・総合、道徳「働くことの大切さを知って」
- ・国語「わたしの研究レポート」、「調べたことを整理し、発表しよう」
- ・社会「安全なくらしを守る」、「わたしたちの生活と政治」
- ・道徳「福祉について考える」、「生命尊重 あなたがもつ生きる力」、「勤労」、「ふしぎなぼくの気持ち 2(2)親切学級で高齢者について話し合う」

ふくし かいご  
**「福祉・介護のお仕事」ガイドブックについて**

クラス		名前	
身のまわりの工夫 (1,2ページ) ジ	だれでも安心して暮らせるように、身のまわりにはどんな工夫があるでしょうか。イラストを見て考えてみてね。		
暮らしていくための工夫 (3ページ) ジ	日々の暮らしを支える道具や工夫は、ほかにどんなものがあるでしょうか。みんなで考えてみましょう。		
暮らしていくための工夫 (4ページ) ジ	かんたんにできるお手伝いもありますよ。自分たちにできることを考えてみましょう。		
高齢化に伴って (7ページ) ジ	年齢ごとの人口や、ひと暮らしの高齢者の数はどのように変化しているでしょうか。		
	こうした変化が進むと、社会ではどのようなことが起こるでしょうか。		
感想			